

【収入保険】 つなぎ融資が支えに！



「不測の事態に備えて」

【埼玉県春日部市 相鴨飼育農場 倉常ファーム
代表 八木橋 喜一さん】

経営規模 = アイガモ44,000羽、水稲8.1ヘクタールなど

アイガモは、孵化場から仕入れたチェリバレー種の雛を約8週間かけて肥育し、出荷しています。21年1月に雛の仕入先である孵化場で鳥インフルエンザが発生し、**やむを得ず1300羽ほどが殺処分**となりました。

本農場への感染はありませんでしたが、**孵化場の雛再出荷には6か月を要し、その間は全く養鴨ができず大幅な収入減**となりました。しかし、つなぎ融資を利用し、肥育再開に備えることができました。

衛生面に細心の注意を払っていても、経営努力では避けられないリスクに対して備える重要性を再確認しました。加入していて本当によかったと思います。

(NOSAI埼玉広報紙「NOSAIさいたま」2022年10月号より要約)